



THE OFFICE OF TAKESHI KURODA

MBA システム

KURODA INTERNATIONAL LLC
TAKESHI KURODA

企業と生産の効率性は、システム化と IT 環境の構築において実現できる。数量生産と数量販売は世界市場への参加を明確に求められ、これらにおける企業の健全性と利益性の確立を要求される。それら市場参加は、企業システムの構築において、企業の安定的な経営と利益性の確保を行う。

企業経営は、企業理念に順じ、市場と時代への参加を要求される。企業連携は新たな企業の可能性の実現を有する。

時代先端性における新たな現実の許容は、その利便性と実用性において、行うべきであり、新しい企業環境は、新たな可能性の現実化を有する。

CSR や企業の自立した社会活動は、新しい世界への企業の参加の新たな形である。

IT システムにおける流通管理や、卸販売緩急の整備は、その高い効率性とシステムにおける新たな市場参加を可能とする。

これらは新しいシステムにおける企業の高いコスト効率の構築における必要性である。また数量販売と生産において、原価比における適正利益率を低く設定することは、数量販売におけるより高い利益性の構築を実現できると考える。

企業倫理性とともに、これらは企業の明確な健全化の実現を可能とし、高い利益率の要求への移行は自己開発とデザインにおける、新しい製品基準を時代先端性において要求し、安定経営における企業が、未来への参加を許容される。

The Office Of Takeshi Kuroda